連合新潟

第376号　2022.6.15
日本労働組合総連合会
新潟県連合会
〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
ＴＥＬ025(281)7555
ＦＡＸ025(281)7556
発行人　牧野茂夫
題字　宮崎風穂
定価　１部５円
購読料は会費に含む

６月は連合男女平等月間

仕事で悩むあなたを応援（サポート）します!!

女性のための連合全国一斉集中 労働相談ホットライン

相談を受けるジェンダー平等推進委員、女性委員

６月７日～８日、「女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン」を実施しました。６月は連合男女平等月間でもあるため、女性が相談しやすいようジェンダー平等推進委員会の委員や女性委員会からご協力いただき、女性の相談員を増やし対応しました。

労働相談ホットラインを実施するにあたり、５月９日～６月８日の期間で県内全域を街宣車で回ったほか、新聞広告や各地方紙でも周知をはかりました。また、５月17日には、連合が開催する事前学習会へ参加しスキルアップを図りました。学習会の内容は「ハラスメント」に関するものでありハラスメントに関する制度、被害者から相談があった場合の注意点、相談のポイントなどについて学習しました。労働相談は２日間で８件寄せられ、「上司に仕事についての相談をしても対応してもらえなく、就業規則も見たことがないため相談しようとしたら嫌がらせを受けるようになった」「３人１組で作業をしているが、自分だけ一番大変な業務をすることが他の２人より圧倒的に多い、どうしたらよいか」など多様な相談がありました。その中でも「パワハラ」「嫌がらせ」の相談が多く、これらの相談は近年、年間通じて最も多い相談内容で、ウイルス禍でより顕在化した問題ではないかと考えます。連合は結成当時より男女平等社会の実現のための運動を展開しており、６月の男女平等月間もその１つです。

労働相談の内容も多様化してきていることから、相談者の生の声を聞き、実態を把握し、みんなで情報を共有しながら問題解決へ向け、引き続き取り組みを進め、男女平等社会の実現を目指していきます。

「佐渡ロングライド210」のコースで街宣（５月15日）

視線は来年の闘争にむけて

第３回労働条件委員会

５月31日、万代シルバーホテルで第３回労働条件委員会を開催しました。２０２２春季生活闘争の中間まとめについて長引くウイルス禍に加え、原材料高、ロシアによるウクライナ侵攻による経済的影響で交渉状況が厳しい中でも、組織でしっかり議論をして交渉し、賃上げの流れの継続や、働き方の改善を前進させていることを確認しました。

しかし、今年に入っての物価高騰で実質賃金がマイナスになることも懸念されます。今委員会では、今年度の最低賃金の取り組みや、労働条件実態調査と賃金実態調査の実施を確認し、すでに来年の闘争を見据えた準備に入りました。

会議終了後には、学習会を行い、日頃は企業や経営者にアドバイスをする立場の、新潟働き方改革推進支援センター・武田浩昭専門相談員から「企業の生産性向上と人材確保」をテーマに、話をしてもらいました。今やＩＴ利活用は避けて通れないが、ＩＴは道具であり使うのは人間、道具をどう活用するのかが大事であること、数社の事例をあげて、生産性の向上にはプロセスの改善が必要であること、従業員満足につながる「働き方改革」などについてのアドバイスをいただきました。

学習会のようす

連合新潟 第26回ユースラリー

１．日　時　2022年７月23日（土）
２．会　場　コープシティ花園4階ガレッソホール
３．内　容
労働条件交渉の実践研修「模擬団体交渉」
講師：JAM新潟　片原匡郁 書記長
（連合新潟副会長）

連合新潟ホームページ

６月の主な活動

2日　フェアワーク推進センター会議
4日　第3回地協代表者会議
にいがたユニオン第28回定期大会
7～8日　全国一斉集中労働相談ホットライン
8日　第2回医療部門連絡会
9日　第5回青年委員会
12日　ワークルール検定（初級、中級）
14日　新潟労働局要請（男女平等）
17日　第８回四役会議
19日　第31回女性集会
22日　第８回執行委員会
23～25日　平和行動in沖縄
26日　女と男フェスティバル
30日　第70回地方委員会

６月「れんごう（０５）の日」 街頭宣伝行動inかしわざき

連合は、毎月０５日（ぜろごにち）を「れんごうの日」として、「働く人が主役となり、多様な働く人々にスポットをあて、全国一斉行動・一斉配信を起こす」運動を展開しています。６月は「ひろげよう支え合い・助け合い、つなげよう、ゆにふぁんで！」をテーマに、連合をはじめ、労働組合がこれまで、植林や清掃活動、教育支援やフードバンクの支援など、さまざまな社会貢献活動を実施していることや、労働組合の社会貢献活動を掲載しているサイト「ゆにふぁん」の紹介を、連合柏崎地協 笹井議長・大矢副議長にマイクを握ってもらい、柏崎市内のショッピングモール付近でＰＲをしました。

連合の活動をアピールする笹井議長

連合新潟　2022春季生活闘争 第６回集計結果（５月20日公表）

☆回答・妥結報告があった組合176組合（48,875名）
☆集計可能な平均方式組合の結果は以下の通りです。
☆「2022額・率」と「2021額・率」すべてのデータがないところは集計対象外。

定昇込み平均賃上げ方式【回答・妥結集計】

	集計組合		2022				2021 同時期				対比			
			加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
	組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
計	91	27,613	5,512	2.10	4,511	1.85	4,867	1.86	3,968	1.61	645	0.24	542	0.25

【一時金：回答・妥結集計】

回答・妥結報告があった組合は、年間59組合（28,079名）、夏季のみ23組合（4,801名）。額・月数とも集計可能な組合の結果は以下の通りです。

１．年間回答妥結集計結果

	集計組合		2022		2021同時期		対比	
			加重平均	単純平均	加重平均	単純平均	加重平均	単純平均
	組合数	人員	金額	金額	金額	金額	金額	金額
額集計	34	15,250	1,162,710	1,180,246	1,112,029	1,124,134	50,682	56,112
月数集計	45	23,511	4.31	4.19	4.18	4.00	0.13	0.19

２．夏季のみ回答妥結集計結果　※夏季のみ回妥，年間回妥含む

	集計組合		2022		2021同時期		対比	
			加重平均	単純平均	加重平均	単純平均	加重平均	単純平均
	組合数	人員	金額	金額	金額	金額	金額	金額
額集計	41	11,133	560,023	505,795	539,360	485,823	20,663	19,972
月数集計	53	18,649	2.06	1.96	2.02	1.90	0.04	0.06

再任された林委員長

ひとりで悩まず、安心して相談できる拠り所に にいがたユニオン第28回定期大会 開催

６月４日、朱鷺メッセの会議室にて、「にいがたユニオン第28回定期大会」が開かれ、ユニオン組合員ら30人が参加しました。本来、３月に開催予定の当大会は、ウイルス感染再拡大の影響で延期されていました。

はじめに林光弘委員長が、にいがたユニオンの結成から28回目の大会を迎え、設立時の思いや取り組みなどに触れながら、代表のあいさつを行いました。

大会の２０２１年度活動報告では、外国人技能実習生からの相談に端を発した待遇改善への対応など報告があり、出席者で確認をしました。続いて、２０２２年度の活動方針については、長期化するウイルス禍の影響によって大きな打撃を受けている社会的弱者をはじめとし、すべての労働者の生活と権利を守る取り組みをすすめることや、ユニオン組織の強化、外国人労働者を取り巻く環境が厳しさを増すなか、関連団体との連携をすすめることなどが提案され、承認されました。その後、林委員長の再任など役員体制も承認され、新たな年度をスタートしました。

湯沢の自然とエネルギーを学ぶ

５月14日、女性委員会と青年委員会の合同研修を、湯沢町にある奥清津発電所（電源開発株式会社）、通称「ＯＫＫｙ（オッキー）」で行いました。この発電所は日本最大級の揚水式水力発電所で、首都圏の電力調整を担っています。発電と送電の仕組みを学ぶ中で、施設のスケールの大きさに驚くとともに、ここで作られているものは電気だけでなく、安心と快適な暮らしが作られ、守られているのを知ることができました。

清津川の水流の前で説明を受ける

残雪のためダムの見学はできず残念でしたが、今も保存されている水路建設のために資材を搬入したトンネルを歩くことができたり、公園スペースがあったりと見どころの多い施設です。家族で訪れてみてはいかがでしょうか。

また湯沢町への移動のバスの中では、参加委員が自己紹介に加え、その場で与えられたテーマでスピーチを行いました。労組名や社名だけでは伝わらない会社の事業内容や携わっている仕事、製造業であれば作っている物なども紹介し合ったことで、委員同士の交流とともに仲間の仕事を学ぶ機会にもなりました。

参議院選挙の必勝と組織の拡大に向けて

６月４日、第３回地協代表者会議を開催し、間近に迫る第26回参議院選挙への対応並びに、組織関連を中心に意見交換を行いました。

参議院選挙の意見交換では、連合新潟と立憲民主党新潟県連で構成する合同選挙対策本部の地域組織として、小選挙区総支部と、関連する地域協議会で構成する地域合同選対の設置を確認し、他の支援団体で構成する地域連絡調整会議との連携方法や、今後地域で開催される決起集会、スタンディングへの参加などについて意見交換を行いました。

組織関連では、今年度より地域協議会の会計監査に外部監査を導入するにあたり、そのスケジュールを共有したほか、来期予算案の確認、組織拡大プラン２０３０の遂行に関し、今年度の共有事項を確認しました。

今年度最後となる地協代表者会議は９月に開催する予定となっています。

働く者の代表として「森ゆうこ」氏を再び国政へ送り出そう!!

第26回参議院議員選挙

連合推薦候補である「森ゆうこ」さんは「中小企業を支え、給料を上げて、暮らしを守る」を未来を守る約束の１つとして掲げ、参議院議員選挙を闘います。
各組合、職場からのご支援をお願いいたします。

森ゆうこ

昭和31年４月20日生まれ（66歳）
新潟市出身
新潟大学人文（旧法文）学部卒
＜経歴＞
元新潟県横越町議会議員
参議院議員（３期）
元文部科学副大臣
現立憲民主党参議院幹事長

森ゆうこ本部事務所
〒950-0925　新潟市中央区弁天橋通１丁目4-33　湖南ビル2F
TEL 025-384-8887 / FAX 025-384-8815

連合新潟推薦候補者　選挙結果

◇ 県議補欠選挙　燕市・西蒲原郡選挙区
（投開票日　５月29日）

		柴山　唯	**11,914**票
当選（初）		堀　勝重	13,049票
		高倉　栄	11,114票

＊有権者数　72,566人
投票者数　37,413人　投票率 51.56％

連合新潟支持候補者　選挙結果

◇ 新潟県知事選挙
（投開票日　５月29日）

当選（２）		**花角　英世**	**703,694**票
		片桐奈保美	203,845票

＊有権者数　1,844,647人
投票者数　915,675人　投票率 49.64％

ご支援・ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

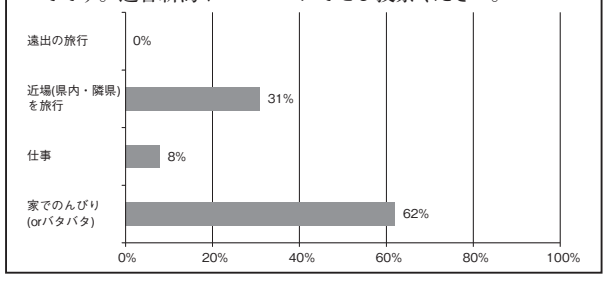
５月ホームページアンケート結果発表

質問：５月のHPアンケートは、「GW期間中の過ごし方」についてでした。

結果は、「家でのんびり」がトップに。休息をとりつつ、家事や育児に追われた方もいたことでしょう。また、県内など近場での旅行にも票が集まり、活気が戻っている証拠かもしれません。

世界経済フォーラム（WEF）の調査によると、旅行・観光開発（総合）ランキングで日本が初の首位になりました。交通インフラや文化資源の部門別などで評価されたようです。長期休暇といえば海外に注目しがちですが、いまこそ国内に目をむける絶好の機会になるかもしれませんね。

さて、６月の連合新潟HPアンケートは、「パワハラ対策」についてです。連合新潟ホームページでぜひ投票ください。



新光町なう

早いもので上の子は高校３年生。頑張っていた部活も先月引退し、受験勉強に注力していくようだ。

土日も友人と一日中、図書館などで勉強をしているみたいで、なぜ家でしないのか？とは聞けない雰囲気を醸し出している。

県外の大学を志望しているため、合格すると家を離れて暮らすことになる。本人の希望に沿った結果になることを望んではいるものの・・・。

まずは、「できる限り協力しよう。結果が出たらまた考えよう」と言い聞かせる。

あっ。費用はどうしよう。

（T）

わたしプラスもう1票

第26回参議院議員選挙 連合組織内　比例代表候補者

UAゼンセン

かわい たかのり
（現職 ２期）

自動車総連

はまぐち 誠
（現職 １期）

自治労

鬼木 まこと
（新人）

電機連合

矢田 わか子
（現職 １期）

基幹労連

村田 きょうこ
（新人）

ＪＰ労組

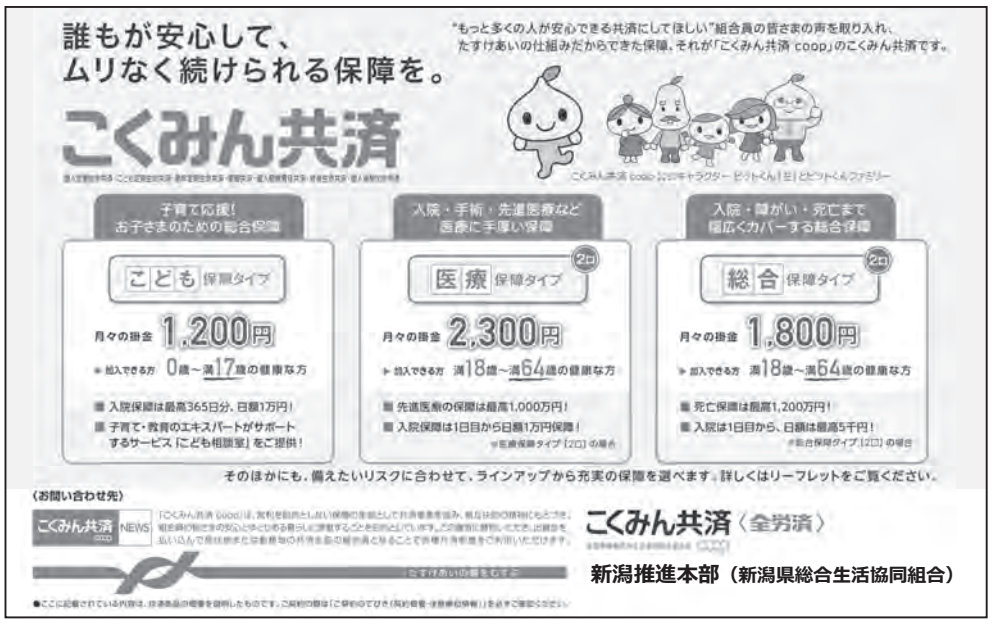
しば 慎一
（新人）

日教組

古賀 ちかげ
（新人）

電力総連

竹詰 ひとし
（新人）

情報労連

石橋 みちひろ
（現職 ２期）